



ホワイトペーパー

モダンデバイス管理: MacとWindowsの併用

適切なツールを使用すれば、あらゆる組織で、Windows と Apple は何も問題なく共存することができます。

Employee Choiceプログラムの増加と、企業内でのAppleの成長に伴い、Windowsが主流だった以前の環境にはなかった新たな課題が発生しています。このレポートは、MacとWindowsのデバイス、ツール、インフラストラクチャーを統合して、より安全で保護性の高い環境を生み出す方法の概要を説明しています。

MacとWindows環境を正しく統合する方法はこちらからご覧になれます:

www.jamf.com/ja/products/jamf-pro/microsoft

MICROSOFT 管理は WINDOWS にとって最適

従業員の生産性に悪影響を与えることなく組織のセキュリティを強化するには、専用ツールが必要です。

Microsoft System Center Configuration Manager (SCCM 別名 ConfigMgr 2012) が、企業内の Windows クライアント管理の明確なリーダーとして浮上したことは驚くことではありません。ネイティブ OS と統合することで、ConfigMgr は、優れたインベントリ、展開、パッチ管理、ITセキュリティ機能を実現します。

しかし、企業内でのMacの成長やアセットと管理クラウドへの移行の必要性に伴い、Microsoft Intuneの形態においてMicrosoft管理の理念に変化が見られました。Intuneは、モバイルデバイス管理 (MDM) を通じてWindows管理へのモダンなアプローチを提供します。Intuneがあれば、Windows管理者はWindowsデバイスとAndroidデバイスの両方を保護できます。

MicrosoftとAppleには根本的な違いがあるため、Microsoftは基本的なApple管理能力を備えてはいるものの、多くの企業組織はAppleデバイスを管理するのにそれを活用していません。

組織内の制限された APPLE サポート

Microsoftツールで管理体制を整えた組織は今、現代の職場環境に入りつつあるMac、iPad、iPhone、Apple TVデバイスの流入を管理する対応に追われています。新たなIT言語を学ぶには時間がかかることを考慮すると、大半の組織が割くことができないかもしれないエネルギーとリソースを決して過小評価できません。

IT 管理者には、セキュリティ、IT 標準、ユーザーの操作性を犠牲にすることなく、Windows と同等の快適なレベルで Apple デバイスを管理するための、適切なツールとプロセスが必要です。

克服すべきさらなる障壁は、Apple の iOS と OS X が更新される頻度です。メジャーアップデートの間隔が何年も空く Windows とは異なり、Apple は毎年新しい OS バージョンをリリースしています。さらなる課題に、新しい Apple ハードウェアをダウングレードすることができないという点があります。つまり、IT グループは、新しい OS がリリースされるたびにそれをサポートする必要があります。また、IT グループが使用する管理ツールをそれに応じて更新する必要があります。

JAMF PRO 管理は APPLE にとって最適

すべての Apple デバイスを管理するツールを IT グループに装備することを目的として、Jamf の Jamf Pro は Apple プラットフォーム用に特別に作られています。ネイティブ OS と統合することで、Jamf Pro は iPad、Apple TV、iPhone、Mac 用のインベントリ、デプロイ、セキュリティ機能を備えることができます。ソフトウェアは Apple の OS リリーススケジュールに沿って更新されるため、継続的な管理と容易なアップグレードが保証されます。

Jamf Pro は、Apple の革新的な Device Enrollment Program (DEP) や Volume Purchase Program (VPP) など最新の Apple テクノロジーとも統合することができます。



JAMF PROとMICROSOFT INTUNEの統合

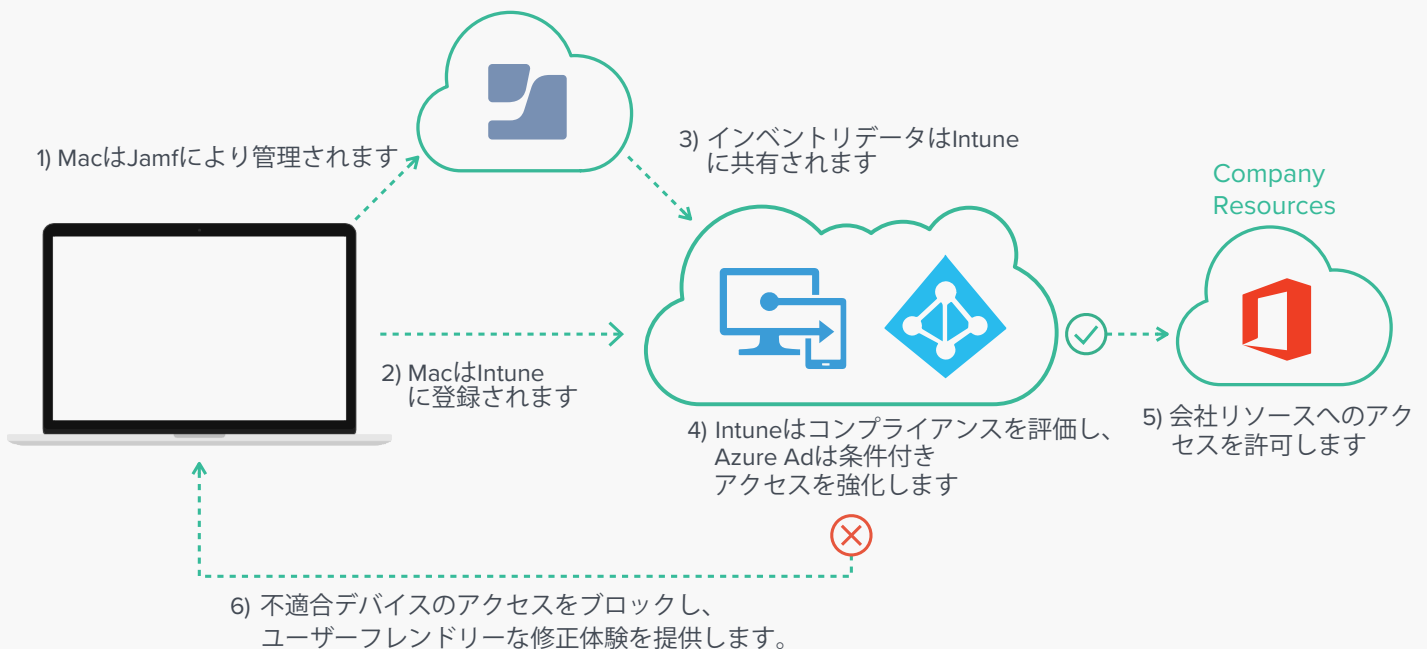
典型的な就業時間と職場形態の変化は、現代的で場所にとられない職場環境を作りだしてきました。従業員が職場外、従来の就業時間外で仕事をし、クラウドに保管されたリソースへのアクセスを必要とするようになったため、人材、デバイス、重要なデータを単に「壁」で守るITの時代は過去の物となりました。

クラウドに適応するため、組織とコンピュータに選択肢を提供する側である、JamfとMicrosoftは、コンピュータデータとデバイスが確実に安全に守られ基準に遵守できるよう、戦略的なパートナーシップに入りました。

この統合により、三つのコア管理機能を達成することで、Jamf ProはMicrosoft Intuneと共存することが可能になります。

- 総体的インベントリ。Jamf Pro Macインベントリデータは、環境の360度ビューを実現できるよう、Microsoft Intuneとの共有が可能です。
- Mac用条件付きアクセス。Azure Active Directory内で企業リソースへ安全にアクセスできるよう、Windowsユーザーに適用されてきたのと同じ条件をMacユーザーに当てはめます。
- ワンクリック修正エンドユーザは、Macデバイスを企業リソースにアクセスするためのセキュリティー基準を簡単に満たすことができます。

Microsoft Intune 統合アーキテクチャー





素早い導入。簡単な統合

導入を速やかに行うために、Jamf では IT 管理者向けにオンサイトの JumpStart サービスを提供しています。JumpStartは、Windows の管理手法を Apple 用に適用し、Appleの管理技術の推奨事項を提供する機会です。経験のあるWindows管理者は、異なるプラットフォームに基づく実装上の相違と合わせて、Jamf Proツールで似たようなコンセプトを探します。JumpStartの後も、トレーニングとJamfとAppleテクノロジーに焦点をあてた認定コースでIT管理者は専門性を構築し続けます。

IT に使用できる、今まで慣れ親しんだプラットフォームとレポート機能

ITにとってのチャレンジは、複数のプラットフォームを維持管理している時に、全てのデバイスのセキュリティーステータス（暗号、重要なセキュリティー更新等）を報告する必要がある場合です。Appleデバイスを実装するとITは見慣れたのと同じまたは似通ったレポートを見ることができなくなるというのは誤った仮定です。

不安要素を軽減するために、JamfはMacインベントリデータをレガシーWindows管理ツールと共有するSCCMプラグインを提供します。これらのレポートは、IT管理者が気軽に思う見方を報告する、慣れ親しんだConfiguration Managerからすぐに利用可能です。

結論

Apple と Microsoft の最善のツールを使用することで、IT 管理者はユーザーのデバイスを管理するために必要なだけの制御と機能を利用できます。Jamf Pro と Intuneを組み合わせた時に発揮されるパワーはこれまでにないもので、これまで以上に簡単にApple デバイスを管理できるようになりました。新しいプラットフォームを採用しても、IT 部門はその能力に自信を持ち続けることができます。



www.jamf.com

© 2018 Jamf. All rights reserved.

MacとWindows環境を正しく安全に統合する方法はこちらからご覧になれます

jamf.com/ja/products/jamf-pro/microsoft